

第298圖



すひかづら (忍冬)

一名 にんどう

*Lonicera japonica* Thunb.

山野ニ自生スル常緑藤本ニシテ、右旋蔓ヲ成シ長ク延ブ。葉ハ長橢圓形全邊(嫩莖ニハ稀ニ羽裂葉ヲ生ズ)ニシテ對生、葉柄極メテ短ク、冬ヲ凌ゲテ凋マズ、故ニ忍冬ノ漢名アリ。初夏葉腋ニ花ヲ開キ芳香アリ、花ハ二箇相比ビ、下ニ對生セル葉狀苞ヲ伴ヒ、往々枝梢ニ花穗狀ヲ成ス。白色或ハ淡紅色、後チ黃色ニ變ジテ凋ム、故ニ又金銀花ノ漢名アリ。萼細微。花冠細長、上部五裂シテ唇形ヲ成ス。五雄蕊、一花柱アリ。漿果ハ黒熟。莖・葉ヲ藥用トス。

第299圖



うぐひすかぐら

一名 うぐひすのき

*Lonicera gracilipes* Miq.

var. *glabra* Miq.

山野ニ自生スレドモ、又觀賞ノ爲メ庭園ニ植ウル落葉小灌木。高サ1.5-3m。幹ニ枝多シ。葉ハ有柄對生シ、橢圓形或ハ廣卵形ニシテ無毛、嫩キ時ハ邊緣暗紅紫色ヲ帶ブ。春月葉ト共ニ其葉腋ニ細長ナル花梗ヲ出シテ開花シ、花下ニ狹長ノ一苞アリ。花冠ハ淡紅色稍曲レル漏斗狀ニシテ先端五裂ス。漿果ハ橢圓形ニシテ初メ綠色、熟シテ鮮紅色ヲ呈ス。小兒往々採リ食フ。漢名 驢駝布袋(誤用)

第300圖



やまうぐひすかぐら

*Lonicera gracilipes* Miq.

var. *genuina* Makino.

うぐひすかぐらト同様山野ニ自生スル落葉ノ小灌木、花及果實ニ於テハうぐひすかぐらト異ナル所ナシト雖モ、葉ノ兩面ニ粗毛散生シ、邊緣ニモ亦毛アルヲ異點トス。枝極瘦長、灰色ヲ呈ス。葉ハ對生シ極短ノ柄アリ、廣卵形或ハ廣橢圓形ニシテ質薄クシテ洋紙狀、全邊ナリ。春日猶ホ淺クシテ淡紅花ヲ發ラキ新シキ葉腋ヨリ下垂シ、概ネ一花ヨリ成ル。果實ニハ毛ナク、廣橢圓狀球形ヲ呈シテ夏日紅熟シ、一見なつぐみノ如シ。

みやまうぐひすかぐら

*Lonicera gracilipes* Miq.

var. *glandulosa* Maxim.

(= *L. tenuipes* Nakai et varr.)

山地ニ自生スル落葉灌木ニシテ多ク枝ヲ分チ高サ2m内外ニ達ス。枝及ビ葉ニハ褐色ノ毛ヲ被ル。葉ハ廣橢圓形或ハ卵狀橢圓形ニシテ長サ3-5cmヲ算シ、質薄ク、短柄アリ。初夏ノ候、花ヲ葉腋ニ單立稍下垂シ、花梗及ビ子房ニハ腺毛ヲ密生ス。細キ花梗ノ先端ニハ鍼狀ノ苞アリテ、通常一苞ノミ大ナリ。花冠ハ淡紅色、長サ1.5cm内外、上部五裂シ、花柱ニハ毛ヲ生ズ。果實ハ橢圓形、熟シテ紅色、漿質ニシテ、腺毛ヲ被ル。

第301圖



第302圖



くろみのうぐひすかぐら

一名 くろみのうぐひす・くろうぐひす

*Lonicera caerulea* L.

var. *emphylocalyx* Nakai.

(= *L. emphylocalyx* Maxim.)

本邦中部以北ノ亞高山帯ニ生ズル落葉小灌木。高サ1mニ滿タズ。枝極剛直ニシテ密生シ、莖ノ皮ハ能ク剝離ス。葉ハ對生シ、橢圓形、稍霜色ヲ帶ビテ有毛。花ハ七月頃新條ノ基部ノ葉腋ニ出デ側向或ハ點頭ス。癒着セル子房上ニ二花冠アリテ長サ1.5cm内外、黄白色ヲ呈シ漏斗狀鐘形ニシテ五淺裂シ、裂片ハ皆同形ナリ、外面ニハ短毛ヲ布ク。小苞ハ全ク癒合シテ子房ヲ包ミ、子房ハ成熟シテ碧黑色ノ漿果ト成リ殆ンド球形ヲ呈シ味甘クシテ食フベシ。

へうたんぼく

一名 きんぎんぼく

*Lonicera Morrowii* A. Gray.

山野自生ノ落葉灌木、時ニ觀賞ノ爲メ人家ニ栽エラル。高サ1.5m内外、繁ク分枝ス。葉ハ對生、橢圓形、全邊ニシテ毛アリ。初夏、枝上葉腋ニ短梗ヲ抽キ、通常二花ヅツ竝ビ開ク。合瓣花冠ハ五深裂シ、稍不整齊ナリ。初メ白色、後黃色ニ變ズ。雄蕊ハ五。漿果ハ球狀、赤熟シ、二箇接着シテ瓢箪狀ヲ呈ス、故ニ其和名アリ。劇毒ヲ有ス。

第303圖

